

文部科学省 卓越大学院プログラム
「パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム」
2021年4月 (TD2 編入) 学生募集要項

本プログラムの概要

本「パワー・エネルギー・プロフェッショナル(PEP)育成プログラム」は、連携13大学(早稲田大学、北海道大学、東北大学、福井大学、山梨大学、首都大学東京、横浜国立大学、名古屋大学、大阪大学、広島大学、徳島大学、九州大学、琉球大学)による5年一貫の博士人材育成プログラムである。

学生は自らの専攻の履修・修了に加え、本プログラム修了要件(5年間で45単位)を修得することにより「PEP卓越大学院プログラム修了認定証」が授与される。また、本プログラム科目は、卓越必修科目(7科目10単位)は早稲田大学に設置され、それ以外の卓越専門選択科目は自らの専攻に設置される。卓越必修科目履修にあたっては、オンデマンド形式、集中合宿形式、学外連携先実習等、連携12大学学生に配慮した設計となっている。なお、本プログラム修了は、自らの大学の研究科・専攻の履修・修了が大前提となるため、自らの専攻の履修・修了について、自らの大学の要件等を必ず確認すること。

1. 出願資格

◆連携13大学共通

－出願時において、連携13大学の所定の研究科・専攻の正規学生で、修士課程1年である者

◆東北大学学生

以下の(1)、(2)の両方を満たすこと。

(1)出願時に下記専攻の博士課程前期2年の課程の1年生である者。

・工学研究科 電気エネルギーシステム専攻

(2)博士課程後期3年の課程への進学を強く希望している者

2. 募集人員 若干名

3. 出願期間 2021年1月14日(木)～1月20日(水)

4. 出願書類(志願票)

出願書類一式は出願希望者にのみメールで配付するので、**出願希望者は本プログラム事務局までメールにてその旨連絡**すること。その際、**件名は「PEP卓越大学院プログラム(2021年4月TD2編入)出願書類希望」と**すること。

なお、志願票には**受入予定指導教員の押印が必要**となるため、出願に際しては事前に受入予定指導教員に相談し、承認を得ること。

出願書類

・志願票、修士論文研究計画書、進入経緯書、現指導教員からの推薦書<書式自由>、
2020年度第1学期までの成績通知書

※現指導教員からの推薦書、成績証明書以外は、本プログラム指定書式を使用すること。

5. 提出方法

本プログラム事務局宛に簡易書留による郵送【必着】

6. 選抜方法・選抜スケジュール

選抜は次のスケジュールに従い、出願書類および面接試験を総合的に判定して行う。

- ・書類選考：出願書類により選考を行い、書類選考通過者にメールで口述試験の集合場所・集合日時を通知する。
- ・口述試験：2021年2月15日（月）～2月19日（金）の指定する日
- ・試験会場：東北大学電子情報システム・応物系またはオンライン会議システム
- ・試験内容：今までの研究内容、志願動機、本プログラム進入後に取り組みたい研究内容、将来のビジョンについてのプレゼンテーションと質疑応答。プレゼン資料はPDFをメール添付で指定された期日まで提出のこと。
- ・合格発表：2021年3月1日（月）17:00 メールで結果を通知する。
- ・進入手続：2021年3月2日（火）～3月3日（水）

7. プログラム履修期間

2021年4月1日より本プログラム生（TD2）となり、本プログラムに係る科目履修は2021年4月からTD5修了時までとする。

8. 経済的サポート

2021年4月1日より、本プログラム生は連携機関や企業等との共同研究等に参画することにより、研究代表者である指導教員等から経済的サポートを受けることができる。

9. プログラム履修手続等

2021年4月からのプログラム履修手続に関しては、合格者に別途、2021年3月頃、本プログラム事務局より連絡する。

10. その他注意事項等

- ・一度提出した出願書類の変更は認めない。また、一度提出した出願書類の返還も行わない。
- ・出願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）については試験実施、合格者発表、履修手続きおよびこれに付随する業務のためのみに連携13大学で使用する。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正使用等がないよう、必要かつ適切な管理をそれぞれ行う。また上記業務の全部又は一部を委託する場合がある。その場合は、委託先に対し契約等により、必要かつ適切な管理を義務付ける。
- ・本プログラムに進入した場合においても、現在所属する研究科・専攻および研究指導に変更は生じない。
- ・本プログラム採択大学は、プログラムの修了者の追跡調査の報告を2034年度まで毎年度文部科学省に行うことになっている。加えて、文部科学省科学技術・学術政策研究所が運用する「博士人材データベース(JGRAD)」を活用した修了者の状況把握にも協力することになっている。本プログラムに合格した場合は、修了後においても、これらに協力すること。
- ・5年一貫制教育プログラムである本プログラムに進入した場合においても、区分制修士課程在籍者が博士後期課程に進学する際は、別途対象専攻の大学院入試を受験し、合格しなければならない。

11. 問合せ先

卓越大学院プログラム（PEP 育成プログラム）事務局
〒980-8579 仙台市青葉区荒字青葉 6-6-05
東北大学工学部・工学研究科
電子情報システム・応物系 教務係
事務局開室時間：平日 8:30-12:00,12:00-17:00
kyomu@ecei.tohoku.ac.jp

以上